

保健ガイド

保健センター
☎ 552-0061

市役所は毎週土曜日を開庁しています。(午前8時30分～午後5時15分※正午～午後1時は除く) 每週水曜日は午後8時まで開庁時間を延長しています。

体脂肪測定
育児相談(申込み不要)
方(試食あり)
内容離乳食の作り方、進め
ターペ。

①日時 12月7日(金)午後1時
講師 栄養士定員 14組
申込み 11月19日から保健セ
ンターへ。

健康相談(②のみ予約制)

①日時 12月6日・20日の木
曜日、午前9時30分～11時
場所 市役所1階ロビー

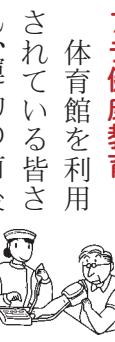
②日時 12月8日・22日の土
曜日、午前9時30分～11時
場所 保健センター

分～3時30分

相談員 保健師・栄養士
講師 保健師・栄養士

内容 グループワーク、計測等

チ健康教育



①日時 12月19日(水)午前9時
場所 福祉センター

30分～2時30分

相談員 保健師・栄養士

内容 身体測定、育児相談

子育て教室(予約制)
対象 7か月児からの乳幼児
場所 保健センター

30分～3時30分

相談員 保健師・助産師・栄養士

内容 身体測定、育児相談

対象 40歳から64歳までの方
申込み 12月8日分は5日ま
で、12月22日分は19日ま
に保健センターへ。

①日時 12月13日(木)午前11時
場所 中央図書館

30分～午後1時30分

相談員 保健師・栄養士

内容 身体測定、育児相談

対象 40歳から64歳までの方
申込み 12月8日分は5日ま
で、12月22日分は19日ま
に保健センターへ。

②日時 12月14日(金)午前11時
場所 中央体育館ロビー

30分～午後1時30分

相談員 保健師・栄養士

内容 身体測定、育児相談

対象 40歳から64歳までの方
申込み 12月8日分は5日ま
で、12月22日分は19日ま
に保健センターへ。

③日時 12月27日(木)午後1時
30分～3時

相談員 保健師・栄養士

内容 身体測定、育児相談

対象 40歳から64歳までの方
申込み 12月8日分は5日ま
で、12月22日分は19日ま
に保健センターへ。

④日時 12月21日(金)午前11時
30分～午後1時

相談員 保健師・栄養士

内容 身体測定、育児相談

対象 40歳から64歳までの方
申込み 12月8日分は5日ま
で、12月22日分は19日ま
に保健センターへ。

⑤日時 12月12日(水)午後1時
30分～午後1時

相談員 保健師・栄養士

内容 身体測定、育児相談

対象 40歳から64歳までの方
申込み 12月8日分は5日ま
で、12月22日分は19日ま
に保健センターへ。

⑥日時 12月12日(水)午前10時
11時30分

相談員 保健師・栄養士

内容 身体測定、育児相談

対象 40歳から64歳までの方
申込み 12月8日分は5日ま
で、12月22日分は19日ま
に保健センターへ。

⑦日時 12月12日(水)午前10時
11時30分

相談員 保健師・栄養士

内容 身体測定、育児相談

対象 40歳から64歳までの方
申込み 12月8日分は5日ま
で、12月22日分は19日ま
に保健センターへ。

⑧日時 12月12日(水)午前10時
11時30分

相談員 保健師・栄養士

内容 身体測定、育児相談

対象 40歳から64歳までの方
申込み 12月8日分は5日ま
で、12月22日分は19日ま
に保健センターへ。

備考 ◆各健診とも母子健康手帳をお忘れなく。
◆6、9か月児健診は受診票も必要です。

12月の乳幼児健康診査

健診名	健診日	対象児	受付場所・時間
3か月児	18日(火)	平成19年8月生まれ	保健センター 午後1時～1時45分
6か月児	満月齢後の6、7か月期	平成19年6月生まれ	個別健診です。通知はしません。 3か月児健診の際、受診票を交付しますので、都内の指定医療機関で受診してください。
9か月児	満月齢後の9、10か月期	平成19年3月生まれ	保健センター
1歳6か月児	25日(火)	平成18年5月生まれ	午後1時～1時45分
3歳児	4日(火)	平成16年11月生まれ	
備考	◆各健診とも母子健康手帳をお忘れなく。 ◆6、9か月児健診は受診票も必要です。		

12月の予防接種(BCG)

期日	種別	対象	備考
14日(金)	BCG	平成19年8月18日～9月15日生まれ	3か月～6か月未満

受付時間 午後1時～2時5分 場所 保健センター
※接種の際は保護者同伴で、必要事項を記入した予診票と母子健康手帳を持参してください。

医師会だより

悪性黒色腫(メラノーマ)について

悪性黒色腫は、メラニンという色素を產生するメラノサイト系細胞の癌化によって生じる悪性腫瘍です。非常に早い時期から転移を生じやすいため、大変恐れられています。腫瘍細胞がメラニンを再生するので真っ黒い色をしていますが、まれにメラニンを產生せず、色の無いものもあります。皮膚以外にも、口腔、眼瞼、鼻や外陰の粘膜に初発したり、眼の脈絡膜や脳軟膜にも生じますが、大多数は皮膚に原発します。発生頻度は人口10万あたり、白人が15で、日本人は2、黒人は0.5程度と人種差があります。年齢別では、60～70歳代にピークがありますが、30～50歳代にも多く発生します。20歳未満、特に10歳以下はきわめてまれです。好発部位は、日本人では3割程度が足底に発生し、次いで爪部を含む四肢、顔面・頭部、体

幹に多く見られます。臨床的特徴は、最大径が7mmを超える、左右非対称のいびつな形をし、色は黒褐色が主体ですが、濃淡差が無秩序に認められ、境界も一様でなく、鮮明なところと不鮮明なところが見られます。隆起しない黒っぽい色素斑として成人以後に気付かれることが多く、徐々に拡大、隆起し、さらに進行するとただれてきたり、出血しやすくなったりします。悪性黒色腫に似ているものには、母斑細胞母斑(俗にいうホクロ)、老人性疣贅、血腫、血管拡張性肉芽腫、基底細胞癌などがあります。皮膚科の診療では、近年ダーモスコピ-という拡大鏡を使って、より早期に悪性黒色腫の発見を可能とする検査法が取り入れられるようになりました。怪しいもの、特に中年期以後の足底の7mmを超える黒い皮疹や、従来から存在したホクロ、黒アザが短期間で色、大きさ、形、硬さなどの変化があった場合、皮膚科医に相談してください。

文責田村医師
問合せ保健センター

西多摩保健所講演会

西多摩保健所では、網膜色素変性症等で療養している方やご家族の方(定員30人)に新しい家庭を迎えるにあたって②沐浴実習(1時間程度を予定)を行います。

梅市東青梅5-19-6 小森哲夫先生(埼玉医科大学神経内科准教授)

申込み11月30日まで(平日午前9時～午後5時)に電話で梅市東青梅5-19-6に連絡して下さい。申込み12月12日(水)午前10時～11時30分に梅市東青梅5-19-6に来院して下さい。

講師 清水美智子先生(歩行訓練士)

講師 情報)「梅市東青梅5-19-6」「西多摩保健所講演会」の使い方」を行います。

梅市東青梅5-19-6「西多摩保健所講演会」の使い方」を行います。